



# リリース ノート

## On-premises ONTAP clusters

NetApp  
November 06, 2025

# 目次

リリース ノート	1
NetApp ConsoleのオンプレミスONTAPクラスタの新機能	1
2025年10月6日	1
2025年5月12日	1
2024年11月26日	1
2024年10月7日	1
2024年4月22日	2
2023年7月30日	2
2023年7月2日	2
2023年5月4日	2
2023年4月3日	3
2023年1月1日	3
2022年12月4日	4
2022年9月18日	4
2022年6月7日	5
2022年2月27日	6
2022年1月11日	6
NetApp ConsoleでオンプレミスのONTAPクラスタを管理する際の既知の制限	6
ASA r2 システムに関連する制限	6
サポートされていないクラスター	7
システムマネージャの制限	7

# リリース ノート

## NetApp ConsoleのオンプレミスONTAPクラスタの新機能

NetApp ConsoleでのオンプレミスのONTAPクラスタ管理の新機能について説明します。

**2025年10月6日**

**BlueXPはNetApp Consoleになりました**

NetApp Consoleは、強化され再構築されたBlueXP基盤上に構築され、オンプレミスとクラウド環境全体にわたるエンタープライズグレードのNetAppストレージとNetApp Data Servicesの集中管理を提供し、リアルタイムの分析情報、より高速なワークフロー、および高度なセキュリティとコンプライアンスを備えた簡素化された管理を実現します。

変更内容の詳細については、"[NetApp Consoleのリリースノート](#)"。

**2025年5月12日**

**BlueXPアクセスロールが必要**

オンプレミスのONTAPクラスタを表示、検出、または管理するには、組織管理者、フォルダーまたはプロジェクト管理者、ストレージ管理者、またはシステムヘルススペシャリストのいずれかのアクセスロールが必要になります。"[アクセスロールについて学習します。](#)"

**2024年11月26日**

**プライベートモードを備えたASA r2 システムのサポート**

BlueXP をプライベートモードで使用するとき、NetApp ASA r2 システムを検出できるようになりました。このサポートは、BlueXPの 3.9.46 プライベートモードリリース以降で利用できます。

- "[ASA r2システムの詳細](#)"
- "[BlueXPの展開モードについて学ぶ](#)"

**2024年10月7日**

**ASA r2 システムのサポート**

BlueXP を標準モードまたは制限モードで使用する場合、BlueXPでNetApp ASA r2 システムを検出できるようになりました。NetApp ASA r2 システムを検出し、作業環境を開くと、System Manager に直接移動します。

ASA r2 システムでは他の管理オプションは利用できません。標準ビューを使用することはできず、BlueXPサービスを有効にすることもできません。

BlueXP をプライベートモードで使用する場合、ASA r2 システムの検出はサポートされません。

- ["ASA r2システムの詳細"](#)
- ["BlueXPの展開モードについて学ぶ"](#)

## 2024年4月22日

ボリュームテンプレートはサポートされなくなりました

テンプレートからボリュームを作成することはできなくなりました。このアクションは、利用できなくなったBlueXP修復サービスに関連付けられていました。

## 2023年7月30日

### FlexGroupボリュームを作成する

コネクタを使用してクラスターを管理している場合は、BlueXP API を使用してFlexGroupボリュームを作成できるようになりました。

- ["FlexGroupボリュームの作成方法を学ぶ"](#)
- ["FlexGroupボリュームとは何かを学ぶ"](#)

## 2023年7月2日

私の不動産からのクラスター検出

BlueXPログインのONTAPメール アドレスに関連付けられている ONTAP クラスターに基づいてBlueXP が事前に検出したクラスターを選択することで、キャンバス > マイ エステート からオンプレミスのONTAPクラスターを検出できるようになりました。

["マイエステートページからクラスターを発見する方法を学びます"](#)。

## 2023年5月4日

### BlueXP backup and recoveryを有効にする

ONTAP 9.13.1 以降では、コネクタを使用してクラスターを検出した場合、System Manager（詳細ビュー）を使用してBlueXP backup and recoveryを有効にすることができます。["BlueXP backup and recoveryの有効化について詳しくは"](#)

### ONTAPバージョンイメージとハードウェアファームウェアのアップグレード

ONTAP 9.10.1 以降では、System Manager（詳細ビュー）を使用してONTAPバージョン イメージとハードウェア ファームウェアをアップグレードできます。最新の状態を維持するために自動アップグレードを受信するか、ローカル マシンまたはBlueXPを使用してアクセスできるサーバーから手動で更新するかを選択できます。["ONTAPとファームウェアのアップグレードの詳細"](#)

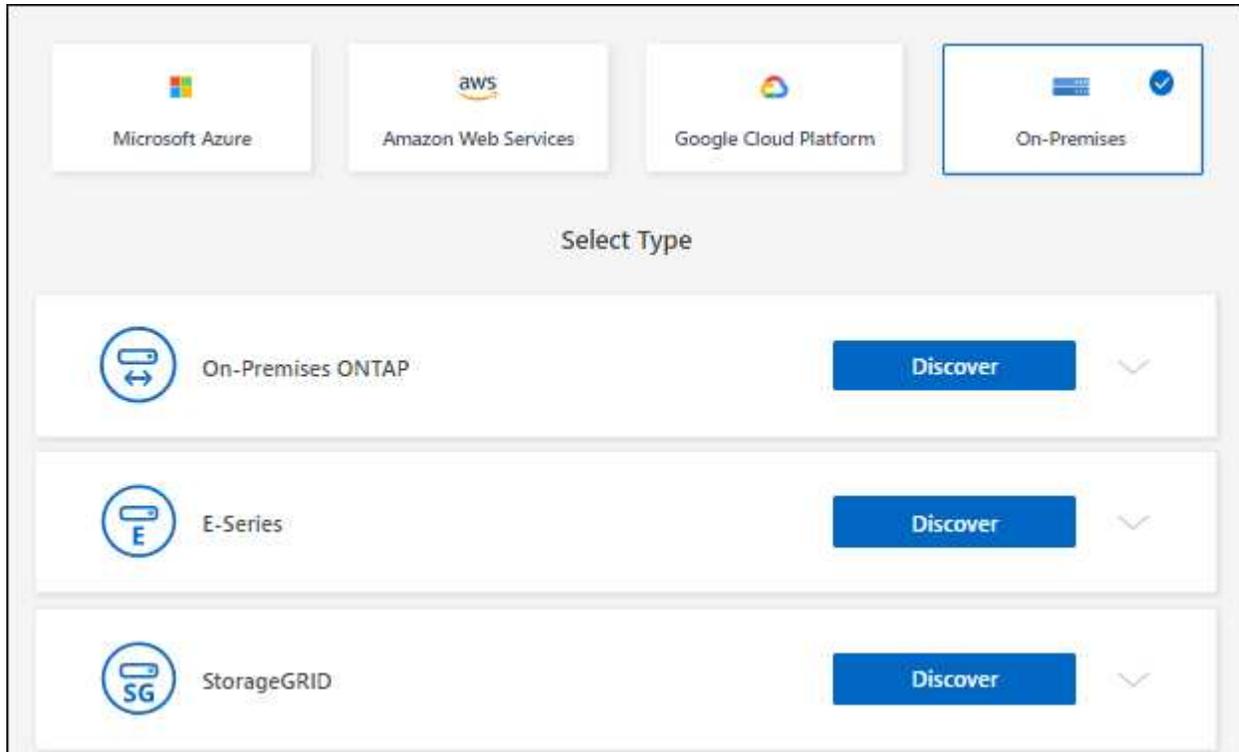


コネクタがない場合は、ローカル マシンから更新することはできませんBlueXPを使用してアクセスできるサーバーからのみ更新できます。

2023年4月3日

## BlueXPコンソールからの単一の検出オプション

BlueXPコンソールからオンプレミスのONTAPクラスターを検出すると、次の1つのオプションが表示されます。



以前は、直接検出とコネクタを使用した検出のフローが別々にありました。これら2つのオプションはどちらも引き続き利用可能ですが、1つのフローに統合されています。

検出プロセスを開始すると、BlueXPは次のようにクラスターを検出します。

- ONTAPクラスターに接続されたアクティブなコネクタがある場合、BlueXPはそのコネクタを使用してクラスターを検出し、管理します。
- コネクタがない場合、またはコネクタがONTAPクラスターに接続されていない場合、BlueXPは自動的に直接検出および管理オプションを使用します。

["検出と管理のオプションの詳細"](#)。

2023年1月1日

## ONTAP資格情報を保存する

コネクタを使用せずに直接検出されたオンプレミスのONTAP作業環境を開くときに、作業環境を開くたびに入力する必要がないように、ONTAPクラスターの資格情報を保存するオプションが追加されました。

["このオプションの詳細をご覧ください。"](#)

## 2022年12月4日

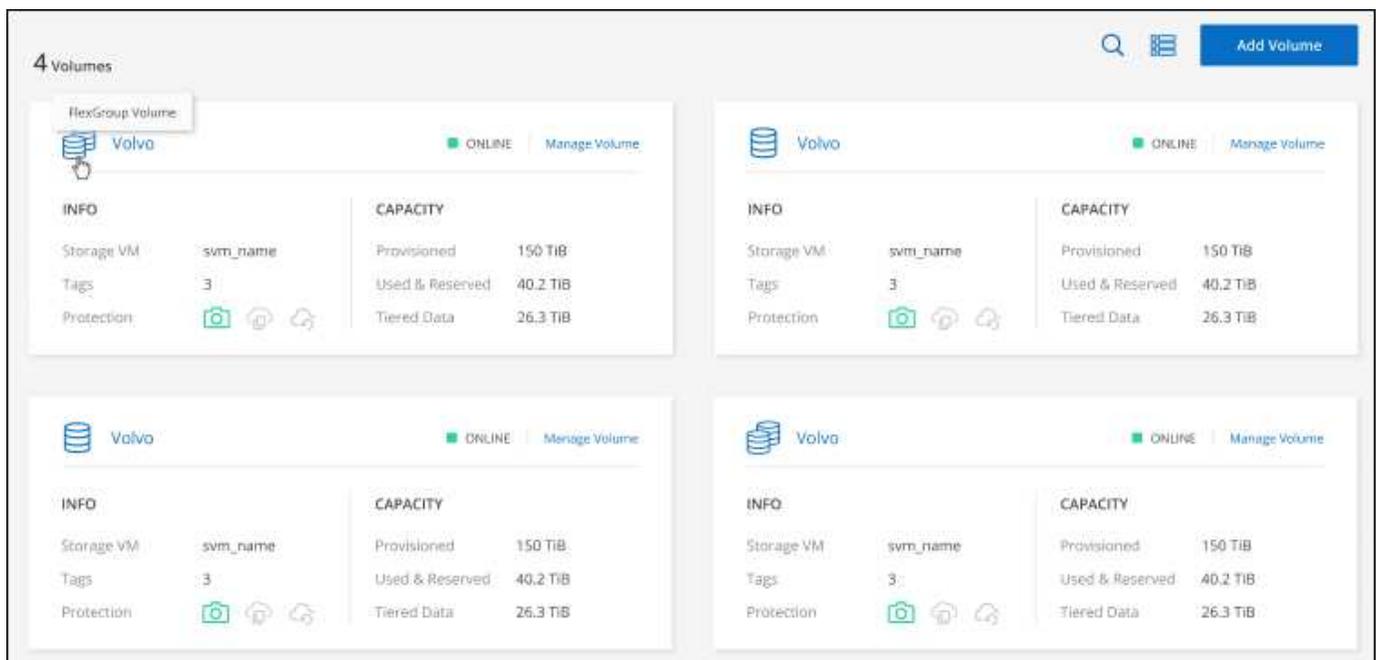
### オンプレミスのONTAPクラスターを検出する新しい方法

コネクタを使用せずにオンプレミスのONTAPクラスターを直接検出できるようになりました。このオプションにより、System Manager 経由のみでクラスタ管理が可能になります。このタイプの作業環境では、BlueXPデータ サービスを有効にすることはできません。

["この検出および管理オプションの詳細"](#)。

### FlexGroupボリューム

コネクタを通じて検出されたオンプレミスのONTAPクラスターの場合、BlueXPの標準ビューに、System Manager またはONTAP CLI を通じて作成されたFlexGroupボリュームが表示されるようになりました。これらのボリュームは、複製、設定の編集、削除などによって管理することもできます。



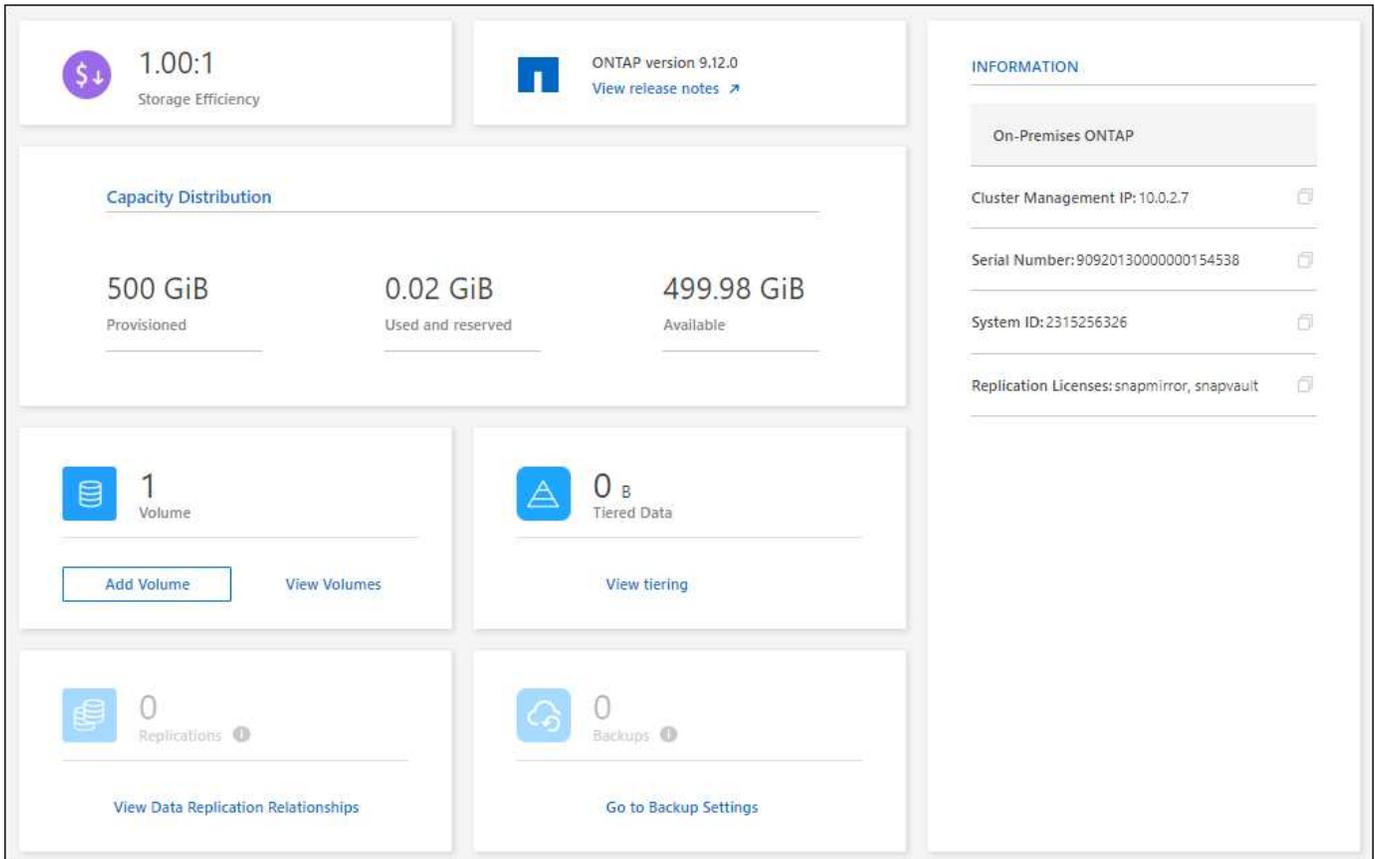
BlueXP はFlexGroupボリュームの作成をサポートしていません。FlexGroupボリュームを作成するには、引き続き System Manager または CLI を使用する必要があります。

## 2022年9月18日

### 新しい概要ページ

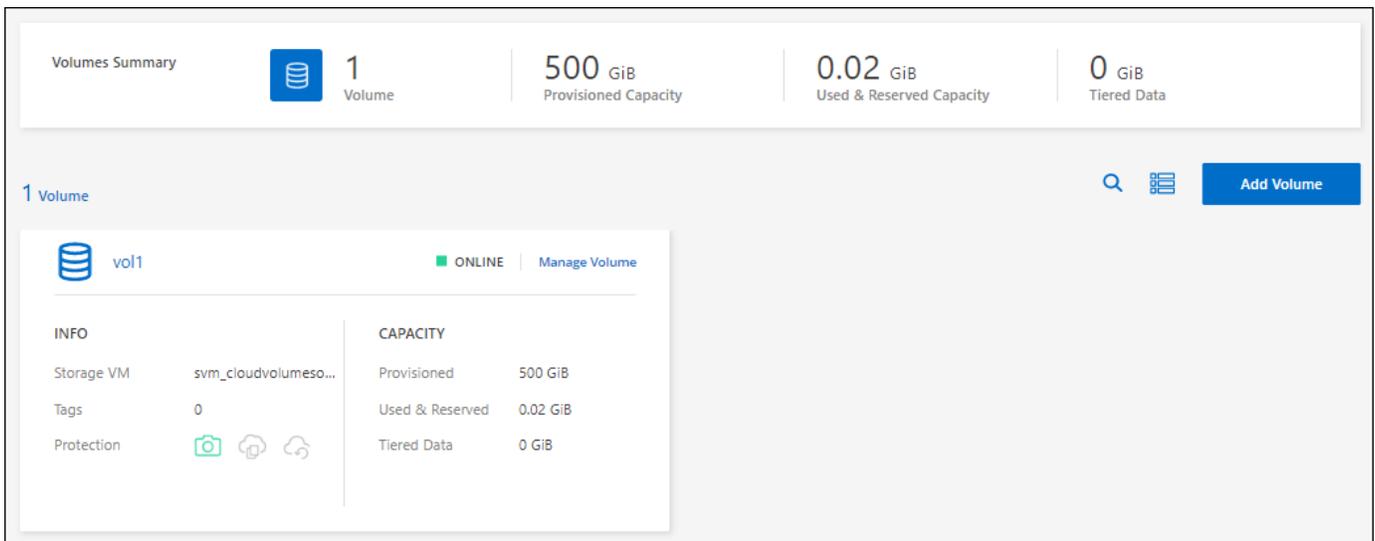
オンプレミスのONTAPクラスターに関する重要な詳細を提供する新しい概要ページを導入しました。たとえば、ストレージ効率、容量配分、システム情報などの詳細を表示できるようになりました。

また、データ階層化、データ複製、バックアップを可能にする他のBlueXPサービスとの統合に関する詳細も表示できます。



## ボリュームページの再設計

クラスター上のボリュームの概要を提供するために、ボリューム ページを再設計しました。概要には、ボリュームの合計数、プロビジョニングされた容量、使用済み容量と予約済み容量、階層化されたデータの量が表示されます。



2022年6月7日

## 新しい詳細ビュー

ONTAPオンプレミス クラスターの高度な管理を実行する必要がある場合は、ONTAPシステムに付属の管理インターフェイスであるONTAP System Manager を使用して実行できます。高度な管理を行うために Cloud Manager を離れる必要がないように、System Manager インターフェイスを Cloud Manager 内に直接組み込んでいます。

この詳細ビューは、9.10.0 以降を実行しているオンプレミスのONTAPクラスターでプレビューとして利用できます。今後のリリースでは、このエクスペリエンスを改良し、機能強化を追加する予定です。製品内チャットを使用してフィードバックをお送りください。

- ["直接検出されたクラスターを管理する方法を学ぶ"](#)
- ["コネクタで検出されたクラスターを管理する方法を学びます"](#)

## 2022年2月27日

デジタルウォレットに「オンプレミスONTAP」タブが追加されました

オンプレミスのONTAPクラスターのインベントリと、そのハードウェアおよびサービス契約の有効期限を表示できるようになりました。クラスターに関する追加の詳細も利用できます。

["この重要なオンプレミス クラスター情報を表示する方法を学びます"](#)。クラスター用のNetAppサポート サイトアカウント (NSS) が必要であり、NSS 認証情報を Cloud Manager アカウントに添付する必要があります。

## 2022年1月11日

オンプレミスのONTAPクラスター上のボリュームに追加したタグは、タグ付けサービスで使用できます。

ボリュームに追加したタグは、アプリケーション テンプレート サービスのタグ付け機能に関連付けられるようになりました。これにより、リソースの管理を整理して簡素化できます。

## NetApp ConsoleでオンプレミスのONTAPクラスターを管理する際の既知の制限

今回のリリースでサポートされていない、または今回のリリースでは正常に機能しないプラットフォーム、デバイス、機能が記載されています。これらの制限事項をよく確認してください。

### ASA r2 システムに関連する制限

NetApp ASA r2 システムを検出すると、System Manager に移動します。

ASA r2 システムでは他の管理オプションは利用できません。標準ビューを使用することはできず、NetAppデータ サービスを有効にすることもできません。

["ASA r2システムの詳細"](#)

## サポートされていないクラスター

SAML 認証が設定されているオンプレミスのONTAPクラスターは、コンソールではサポートされません。

## システムマネージャの制限

次の System Manager 機能はコンソールからはサポートされません。

- クラスターのセットアップ

オンプレミスのONTAPクラスターで管理 IP アドレスを設定し、管理者パスワードを構成すると、コンソールでクラスターを検出できるようになります。

- ロールベースのアクセス制御（コンソールエージェントのみ）

コンソール エージェントを使用してオンプレミスのONTAPクラスターを検出および管理する場合、System Manager からのロールベースのアクセス制御はサポートされません。検出プロセス中に管理者の資格情報を入力するよう求められます。これらの資格情報は、System Manager から実行されるすべてのアクションに使用されます。

直接検出オプションを使用すると、コンソールでシステムを開くたびに、ONTAP認証情報を使用してログインするように求められます。

- NetApp Backup and Recoveryのアクティベーション

System Manager からのバックアップとリカバリを有効にするには、クラスターのバージョンが 9.13.1 である必要があります。

コンソール エージェントを使用してクラスターを検出しなかった場合、System Manager (詳細ビュー) を使用してバックアップとリカバリを有効にすることはできません。ただし、コンソールから直接オンプレミス クラスターでバックアップとリカバリを有効にすることができます。"[始める方法を学ぶ](#)"

- オンデマンドアップグレード

クラスターバージョンがONTAP 9.9.1 以前の場合、ファームウェアおよびソフトウェアのオンデマンドアップグレードは利用できません。

コンソール エージェントがない場合、ローカル マシンから更新することはできません。コンソールを使用してアクセスできるサーバーからのみ更新できます。

- グローバル検索

- ユーザーインターフェース設定

## 著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。